

# 三鷹VLBI相関局の現状について

水沢VLBI観測所

金口 政弘

2014年度VERA UM 2014/Sep/24-25<sup>th</sup>

# ■ 運用組織の体制



- 観測局運用: 柴田
- AOC網運用: 寺家、清水上  
オペレータ: 技術派遣(外注)& 天文台
- 相関局運用: 金口、柴田、小山  
オペレータ: 業務委託(外注)

# ■ 相関局運用

- 1日 16時間 年末年始以外は運用  
深夜帯は無人で処理を続行
- この1年間に処理した観測数: 383観測  
(2013年10月～2014年9月)
- 観測後処理終了目標 (2ヶ月)超える1000系観測多発
  - FX相関器(DS90) TCU DIRの故障(基板 摩耗部品交換 再処理)
  - 多メディア(DIR-1K & OCTADISK, 2K)同時記録観測の増加  
16→20観測
  - KaVA観測処理待ちテープ(一時約900巻)増加による2Kテープ  
偏重処理

## ■テープ運用<sup>(1)</sup> テープ 月計1000巻受入・発送

- 1000系 テープ総数:2069巻 使用可能数:1314巻
  - long(120分)テープとshort(100分)テープが混在
  - 観測は全て100分で記録
  - 1000系記録したテープ1巻毎に時系の調査が必要な為、相関処理までの時間がかかる。
- 2000系 テープ総数:3970巻 使用可能数:2780巻
  - 在庫各観測局50巻(小笠原は100巻)を目標に発送
  - KaVA観測記録済みテープ 一時約900巻

## ■テープ運用(2)

- 観測テープのリリース

- 共同利用観測 : 処理終了データ発送後60日後に
- 通常の観測 : 処理終了データ発送後14日後に

- レコーダーメーカーのメンテ

2012年3月で終了

→ DIR-1000交換用部品 底

# ■今期の主な更新

来期：相関局の水沢移転準備

a. 観測局Disk記録 三鷹FX処理実運用試験

(テープのバックアップ記録あり)

b. ソフトウェア相関器による全時間相関処理 試験

c. VERA観測局とKJCC間のOCTADISK直接授受